

**平成30年度 被災者支援総合交付金 「心の復興」 事業（第2回募集分）  
交付可能額（団体別）**

No.	事業名	提案団体名	取組内容	対象地域	交付可能額(千円)
1	被災を伝承することを通じた心の復興の取り組み	未来会議事務局	<p>発災後年月とともに社会では風化が進む一方で、復興といった前向きな動きから取り残されている人々も多い。その過酷な体験を未だ消化できないでいる被災者も多く、失われた故郷、仕事、生活に絶望したままにいる方もいる。一方で、避難指示の解除後、新たなまちづくりに奔走している住民も多い。再び歩みを始めた町や人々の力強くもある表情を「写真」という言葉を越えた感覚の部分を通じて伝承する作業を通し、被災体験を乗り越える作業を行うものとする。また、出来上がった写真集は、避難先で生活を続け、孤立をよぎなくされている住民が居住する可能性のある公営住宅等でのワークショップなどで閲覧する機会を作り、故郷の現状を知る機会とし、故郷への帰還という選択肢や、新たな生き方を歩みだす一歩となる手助けとしたい。</p>	福島県双葉郡富岡町、いわき市、その他	1,769